PJ ハンガー iws-etg10-3/etg8-3/etg7-7

(EPSON プロジェクター用)

取扱説明書

このたびは、お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

この「取扱説明書」は、本製品を安全に正しくご使用いただくためのものです。ご使用の前に必ずお読みください。 また、ご使用中もお手元に置いてご活用いただき、大切に保管してください。

安全上のご注意

製品は安全に十分配慮して設計されておりますが、誤った取り扱いをすると、火災が起きたり人が障害を負うことがあります。事故防止のため下記を必ずお守りください。

注意

下記の注意を守らずに誤った取り扱いをすると 人が障害を負う、または財産に損害を与える恐れがあります。



すべての止めネジはしっかりと確実に固定してください。けがや破損の原因となります。

- ・プロジェクターの設置は、専門の技術者にご依頼ください。正しく設置が行われないと、落下により 怪我や事故の原因となります。
- ・金具とプロジェクターの取り付け不備により、プロジェクターの落下事故につながるおそれがあります。十分強度のあるワイヤーなどを使って落下防止処置を講じてください。
- ・油煙が多い場所や溶剤、薬品が揮発している空間に設置しないでください。また、金具とプロジェクター との固定部に、油、潤滑剤・洗剤・薬品などを付着させないでください。プロジェクターのケースが劣化、 破損し、金具からプロジェクターが落下するおそれがあります。
- ※詳細につきましてはプロジェクター本体の取扱説明書をご確認ください。

組立前に準備する工具

プラスドライバー

内容物

開梱時に必ず内容をご確認ください。

① PJ ハンガー		
② PJ アーム		
③ 配線おさえプレート	11	固
④ プロジェクター固定ネジ(M4 × 10 セムス P=3)	41	固
⑤ PJ ハンガー固定ノブ	21	固
⑥ スペーサー		
① スパナ	11	固
® ケーブルホルダー(IWS-ETG10-3のみ)		

※本書のイラストは、IWS-ETG8-3を例に説明しています。

取り付ける PJ の機種を確認する

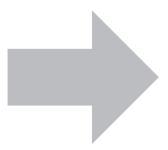
本製品はプロジェクターの機種によって取り付け方法が異なります。取り付け方法が誤っていると、投影画面の調整ができません。下記をご確認いただき正しく取り付けてください。

EB-725Wi EB-725W EB-735Fi EB-755F EB-750F

EB-1485FT

EB-805F

EB-800F



10ページ~ 16ページを ご覧ください

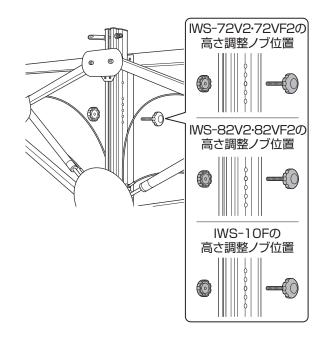
PJ ハンガーをセットする

スクリーン本体の PJ アームの高さを 設定する

- 1.PJ アームの高さ調整ノブを差し込み、しっかりと確実に固定します。
 - ※最上段と2つ目の穴の間は少し間隔が空いています。

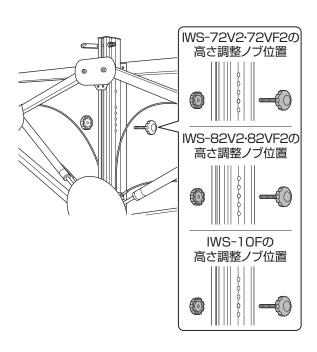
EB-725Wi/725W使用時のセット位置

- ・IWS-72V2、72VF2は上から4つ目の穴に 高さ調整ノブを差し込みます。
- ・IWS-82V2、82VF2は上から3つ目の穴に 高さ調整ノブを差し込みます。
- ・IWS-10Fは上から4つ目の穴に高さ調整 ノブを差し込みます。



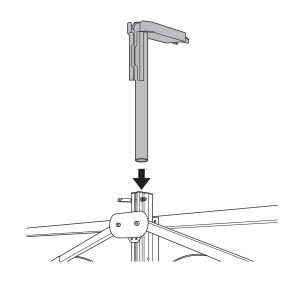
EB-735Fi/755F/750F使用時の セット位置

- ・IWS-72V2、72VF2は上から5つ目の穴に 高さ調整ノブを差し込みます。
- ・IWS-82V2、82VF2は上から4つ目の穴に 高さ調整ノブを差し込みます。
- ・IWS-10Fは上から5つ目の穴に高さ調整 ノブを差し込みます。



2.PJアームを本体に差し込みます。

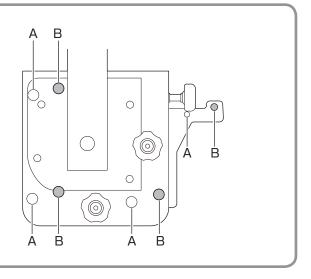
・PJ ハンガーの差し込み口が正面を向くよう にセットしてください。



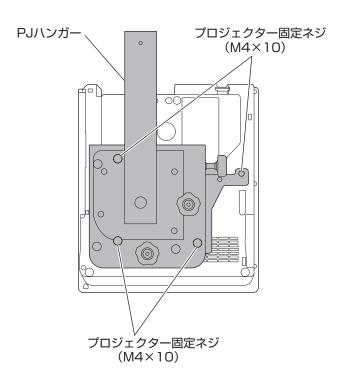
PJ ハンガーを取り付ける

PJ ハンガーを取り付ける前に…

EB-700系プロジェクターの取り付けに使用する PJ ハンガーの取り付け穴は、右記イラストの B 位置の4か所です。取り付け穴が誤っていると、投影画面の調整に影響を及ぼします。正しく取り付けてください。



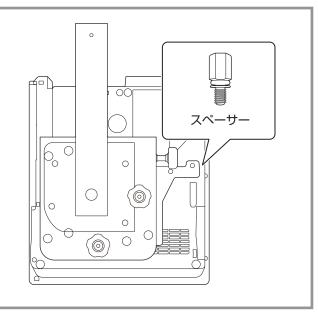
- 1.PJ ハンガーをイラストのようにセットします。プロジェクター固定ネジを穴から差し込み、4か所を固定します。ネジがしっかり締まっていることを確認してください。
 - ④ プロジェクター固定ネジ(M4×10セムス P=3)×4個使用
 - ・プロジェクター本体や、作業台にキズが付か ないよう注意してください。
 - ・固定前に、必ずプロジェクターの前後を確認 してください。
 - ·PJ ハンガーを分解しないでください。
 - ・先端にマグネット付きのドライバーをお使いください。
 - ※プロジェクター固定ネジのネジ穴には多少あそび があるため、PJハンガーとプロジェクターが直 角になるように取り付けてください。



画像位置を上下に調整するときは…

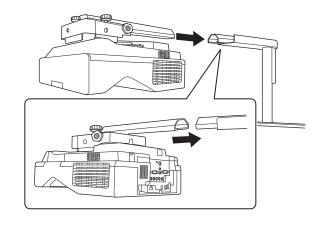
PJ ハンガーとプロジェクターの間に、スペーサーを4か所に取り付けてください。

- ⑥ スペーサー×4個使用
- ※スペーサー使用の有無については、画像微調整 チャート(9ページ)を確認してください。

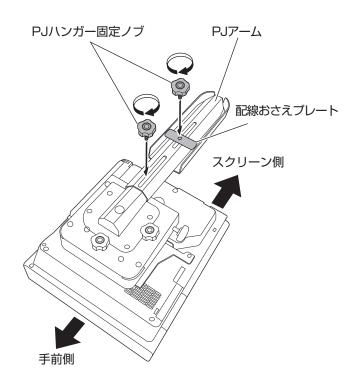


PJ ハンガーを PJ アームに取り付ける

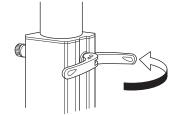
- 1. プロジェクターを取り付けた PJ ハンガー を PJ アームに差し込みます。
 - ・プロジェクターの前後を確認してください。



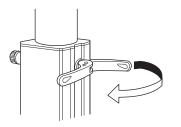
- 2.PJ アームのネジ穴に、PJ ハンガー固定ノ ブを差し込んで締めます。
 - ⑤ PJ ハンガー固定ノブ×2個使用
 - ・奥側のネジ穴に、配線おさえプレートを共締めしてください。
 - ③ 配線おさえプレート× 1 個使用



PJ アーム固定レバーを緩める/締める



PJ アーム固定レバーを起こして緩める

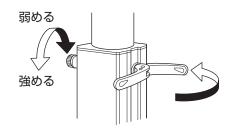


PJ アーム固定レバーを倒して締める

PJ アームの固定力が弱いとき…

PJアーム固定レバーを起こした状態で、ナットをイラストの向きに廻して固定力を調整してください。

※ナットの締めすぎにご注意ください。レバー破損の原因となります。



投影画面を調整する

プロジェクターに内蔵されているテストパターンか、パソコンを接続して画像を投影し画面を調整します。プロジェクターにデジタル補正や台形補正などを設定している場合は、すべて初期化して補正されていない状態にしてください。

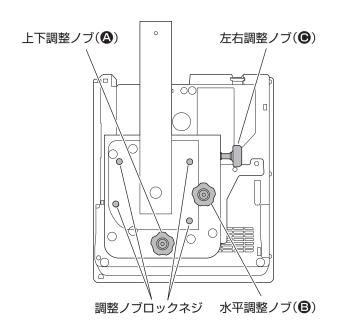
②参照 詳しくはプロジェクター本体の取扱説明書を参照してください。

◆注記 画面を調整する前に、プロジェクターを左右に振らないでください。プロジェクターとスクリーンボードが接触し、破損の原因になります。

投影画面の調整には、解像度に影響が出る可能性がありますのでプロジェクターのデジタル補 正機能を極力使用しないことをおすすめします。

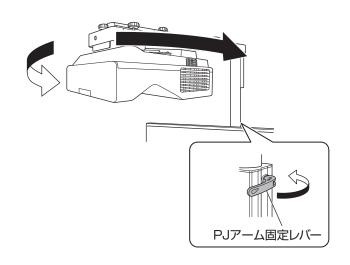
調整前の準備:画像を投影する

- 1. プロジェクターの電源をONにします。
- 2. 画像を投影します。
- 3. 調整ノブロックネジ4本を緩めます。
 - ・調整ノブロックネジは、手で回せる程度まで 緩めてください。



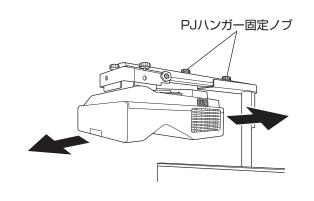
プロジェクター位置の調整(左右)

- 1.PJアーム固定レバーを緩め、PJアームを スクリーンに対して水平方向に動かしてプロジェクターがスクリーンに対して90度 の位置になるよう調整します。
- 2.PJ アーム固定レバーを締めます。
 - ・PJアーム固定レバーを締めるときは、PJアームが回転しないよう手で押さえてください。



プロジェクター位置の調整(前後)

- 1.PJ ハンガー固定ノブを緩め、PJ ハンガー を前後にスライドさせてプロジェクターと 投影画面の距離を調整します。
- 2.PJ アームのスリットの中心付近に合わせて PJ ハンガー固定ノブを締めます。

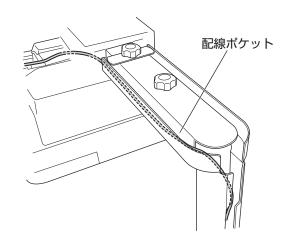


プロジェクター位置を固定する

1.調整ノブロックネジを締めます。

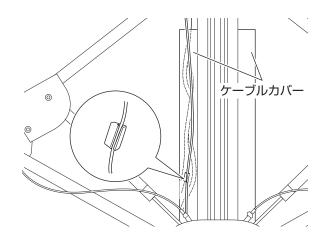
ケーブルを整理する

- 1.ケーブルは、PJアームの配線ポケットに はわせて整理します。
- ◆注記 パンタグラフにケーブルが干渉しないように整理してください。プロジェクターの電源ケーブルやパソコン接続ケーブルが短い場合は、延長ケーブルをご用意ください。



(ETG8-3/ETG7-7のみ)

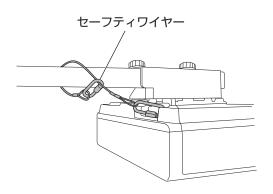
- 2. スクリーンボード背面のケーブルカバーの ネジ2本を外し、各ケーブルを収納します。
- 3. ケーブルカバーのクリップに操作ワイヤー を通し、ネジを取り付けます。
- ◆注記 ケーブルカバー内には無理にケーブルを 収納しないでください。スクリーンボー ド背面が押され、投影画面がゆがむ原因 となります。

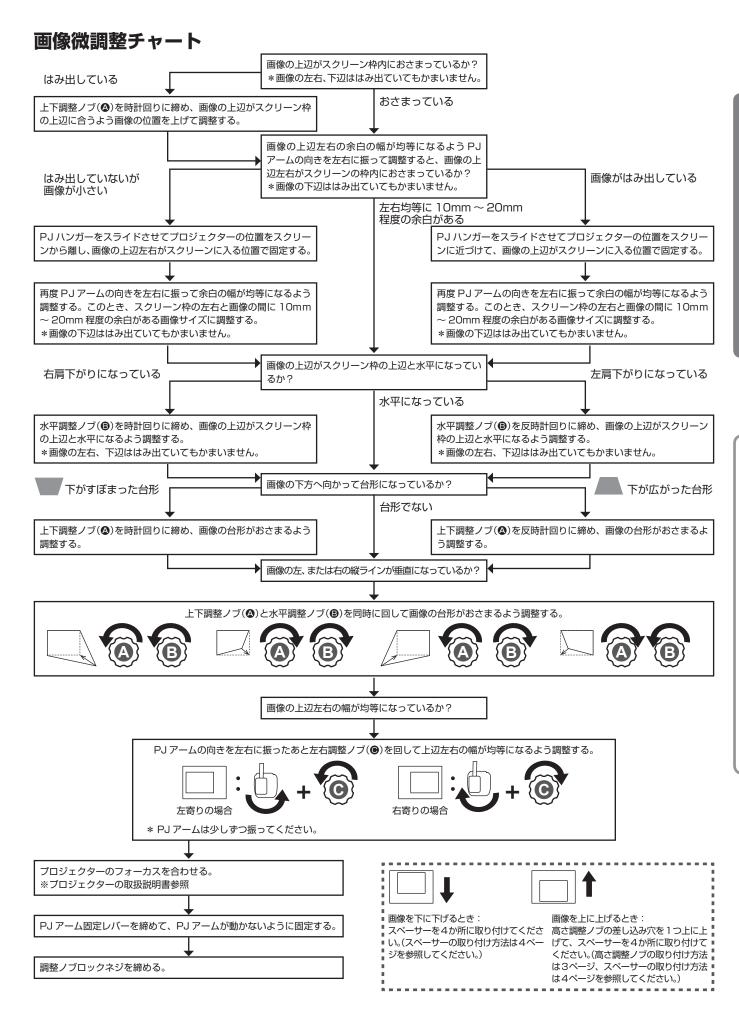


※IWS-ETG10-3は、付属品のケーブルホルダーを使用してケーブルを整理してください。

セーフティワイヤーを取り付ける

1. セーフティワイヤーを取り付けるときは、 PJ アームに巻き付けて固定します。





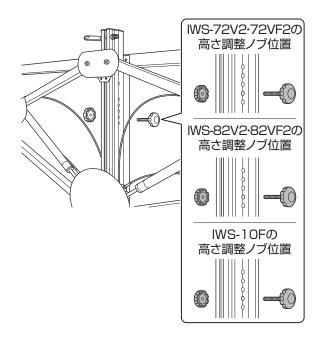
PJ ハンガーをセットする

スクリーン本体の PJ アームの高さを 設定する

- 1.PJ アームの高さ調整ノブを差し込み、しっかりと確実に固定します。
 - ※最上段と2つ目の穴の間は少し間隔が空いています。

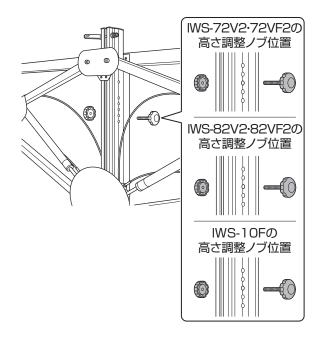
16:9で投影するときのセット位置

- ・IWS-72V2、72VF2は上から5つ目の穴に 高さ調整ノブを差し込みます。
- ・IWS-82V2、82VF2は上から5つ目の穴に 高さ調整ノブを差し込みます。
- ・IWS-10Fは上から5つ目の穴に高さ調整 ノブを差し込みます。



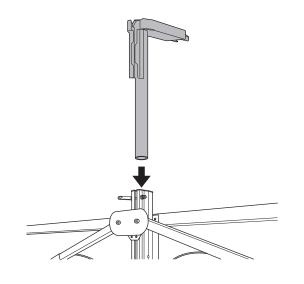
16:10で投影するときのセット位置

- ・IWS-72V2、72VF2は上から4つ目の穴に 高さ調整ノブを差し込みます。
- ・IWS-82V2、82VF2は上から4つ目の穴に 高さ調整ノブを差し込みます。
- ・IWS-10Fは上から4つ目の穴に高さ調整 ノブを差し込みます。



2.PJ アームを本体に差し込みます。

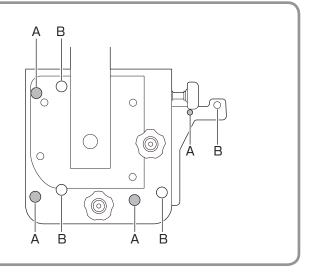
・PJ ハンガーの差し込み口が正面を向くよう にセットしてください。



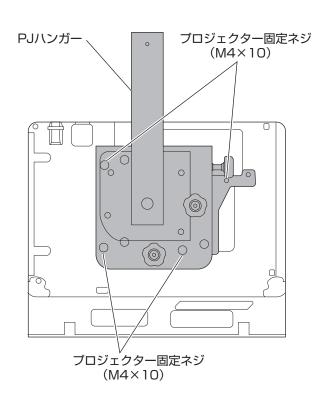
PJ ハンガーを取り付ける

PJ ハンガーを取り付ける前に…

EB-1485FT/EB-800系プロジェクターの取り付けに使用する PJ ハンガーの取り付け穴は、右記イラストの A 位置の4か所です。取り付け穴が誤っていると、投影画面の調整に影響を及ぼします。正しく取り付けてください。



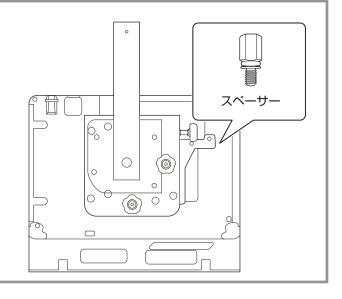
- 1.PJ ハンガーをイラストのようにセットします。プロジェクター固定ネジを穴から差し込み、4か所を固定します。ネジがしっかり締まっていることを確認してください。
 - ④ プロジェクター固定ネジ(M4×10セムス P=3)×4個使用
 - ・プロジェクター本体や、作業台にキズが付か ないよう注意してください。
 - ・固定前に、必ずプロジェクターの前後を確認 してください。
 - ·PJ ハンガーを分解しないでください。
 - ・先端にマグネット付きのドライバーをお使いください。
 - ※ プロジェクター固定ネジのネジ穴には多少あそび があるため、PJ ハンガーとプロジェクターが直 角になるように取り付けてください。



画像位置を上下に調整するときは…

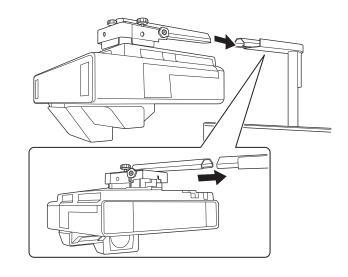
PJ ハンガーとプロジェクターの間に、スペーサー を4か所に取り付けてください。

- ⑥ スペーサー×4個使用
- ※スペーサー使用の有無については、画像微調整 チャート(16ページ)を確認してください。

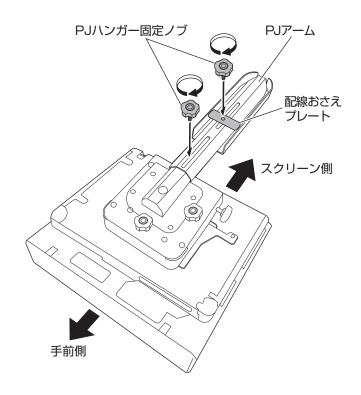


PJ ハンガーを PJ アームに取り付ける

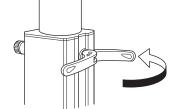
- 1. プロジェクターを取り付けた PJ ハンガー を PJ アームに差し込みます。
 - ・プロジェクターの前後を確認してください。

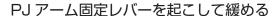


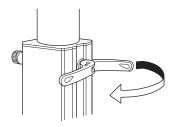
- 2.PJアームのネジ穴に、PJハンガー固定ノ ブを差し込んで締めます。
 - ⑤ PJ ハンガー固定ノブ×2個使用
 - ・奥側のネジ穴に、配線おさえプレートを共締 めしてください。
 - ③ 配線おさえプレート×1個使用



PJ アーム固定レバーを緩める/締める





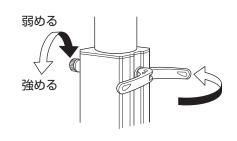


PJ アーム固定レバーを倒して締める

PJ アームの固定力が弱いとき…

PJ アーム固定レバーを起こした状態で、ナットをイラ ストの向きに廻して固定力を調整してください。

※ナットの締めすぎにご注意ください。レバー破損の原 因となります。



投影画面を調整する

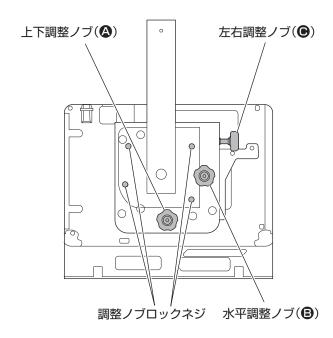
プロジェクターに内蔵されているテストパターンか、パソコンを接続して画像を投影し画面を調整しま す。プロジェクターにデジタル補正や台形補正などを設定している場合は、すべて初期化して補正され ていない状態にしてください。

- ○参照 詳しくはプロジェクター本体の取扱説明書を参照してください。
- ◆注記 画面を調整する前に、プロジェクターを左右に振らないでください。プロジェクターとスク リーンボードが接触し、破損の原因になります。

投影画面の調整には、解像度に影響が出る可能性がありますのでプロジェクターのデジタル補 正機能を極力使用しないことをおすすめします。

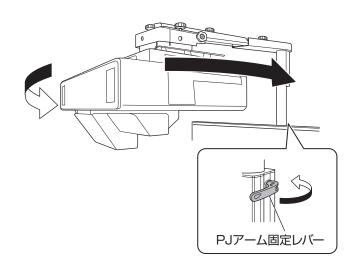
調整前の準備:画像を投影する

- 1. プロジェクターの電源を ON にします。
- 2. 画像を投影します。
- 3. 調整ノブロックネジ4本を緩めます。
 - ・調整ノブロックネジは、手で回せる程度まで 緩めてください。



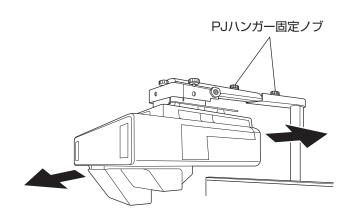
プロジェクター位置の調整(左右)

- 1.PJ アーム固定レバーを緩め、PJ アームを スクリーンに対して水平方向に動かしてプロジェクターがスクリーンに対して 90 度の位置になるよう調整します。
- 2.PJ アーム固定レバーを締めます。
 - ・PJアーム固定レバーを締めるときは、PJアームが回転しないよう手で押さえてください。



プロジェクター位置の調整(前後)

- 1.PJ ハンガー固定ノブを緩め、PJ ハンガー を前後にスライドさせてプロジェクターと 投影画面の距離を調整します。
- 2.PJ アームのスリットの中心付近に合わせて PJ ハンガー固定ノブを締めます。

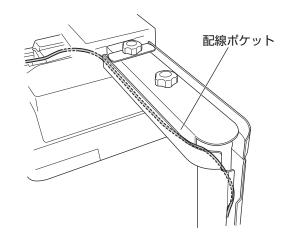


プロジェクター位置を固定する

1.調整ノブロックネジを締めます。

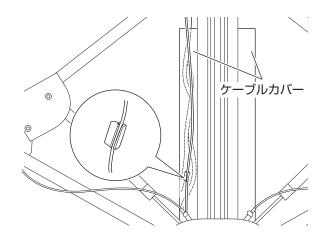
ケーブルを整理する

- 1.ケーブルは、PJアームの配線ポケットに はわせて整理します。
- ◆注記 パンタグラフにケーブルが干渉しないよ うに整理してください。プロジェクター の電源ケーブルやパソコン接続ケーブル が短い場合は、延長ケーブルをご用意く ださい。



(ETG8-3/ETG7-7のみ)

- 2.スクリーンボード背面のケーブルカバーの ネジ2本を外し、各ケーブルを収納します。
- 3.ケーブルカバーのクリップに操作ワイヤー を通し、ネジを取り付けます。
- ♠注記 ケーブルカバー内には無理にケーブルを 収納しないでください。スクリーンボー ド背面が押され、投影画面がゆがむ原因 となります。



※IWS-ETG10-3は、付属品のケーブルホルダーを使用してケーブルを整理してください。

セーフティワイヤーを取り付ける

1. セーフティワイヤーを取り付けるときは、 PJ アームに巻き付けて固定します。

